

行きたい思いが加速する

名大研究室の扉

高校生・高卒生
保護者様対象
(中学生も可)

参加無料 要申込

2024年
第60回
経済学部

農家と企業はどう違う？

日時: **9月15日** 14:00~16:00

会場: 河合塾 千種校

講演者: **園田 正** 教授 (経済学研究科 社会経済システム専攻)

大学院生: 経済学研究科 社会経済システム専攻 (2名)

内容

- ① 名大教員による最先端研究、学術研究についての講演 (約50分)
- ② 大学院生による大学生活や研究についての講演 (約40分)
- ③ 講演者や大学院生への質問タイム (約25分)

※高校生・高卒生向けに、実際の研究内容をわかり易く講演します。

講演内容

入門の経済学では、生産者(企業)は生産物と生産要素(労働, 資本, 材料)の価格を一定と考え、利潤を最大化するように生産要素を購入(雇用)して生産物を作ります。その重要な帰結は右上りの生産物供給曲線であり、生産者(企業)は、生産物価格が高いほど生産物供給を増やします。農産物を作る農家も「生産者」ですが、特に開発途上国の農家は、農産物価格が上がっても農産物供給を増やさず、減らすこともあります。なぜ農家の行動は特異なのか、それはデータで確かめられるのか？
本講演では私の研究成果の一例をご紹介します。



※大学院生の研究内容は裏面を参照してください。

年間スケジュール ※申込期間は実施日より異なります。詳しくは各講演チラシをご確認ください。

	講演会日時	学部	講演テーマ	講師	会場
第58回	7月14日 14:00~16:00	文学部	温故知新 — 時間旅行への招待状 —	田村加代子 准教授 人文学研究科 中国語中国文学	河合塾 千種校
第59回	7月21日 14:00~16:00	理学部	地球科学はおもしろい	高橋 聡 准教授 環境学研究科 地球惑星科学専攻	河合塾 名駅校
第60回	9月15日 14:00~16:00	経済学部	農家と企業はどう違う？	園田 正 教授 経済学研究科 社会経済システム専攻	河合塾 千種校
第61回	9月22日 14:00~16:00	医学部	若返りって実現可能？ 老化研究の最先端	島田 緑 教授 医学系研究科 生物化学講座 分子生物学	河合塾 名駅校
第62回	9月29日 14:00~16:00	農学部	遺伝情報を司る エピジェネティクスの仕組み	一柳 健司 教授 生命農学研究科 動物科学専攻	河合塾 名駅校
第63回	10月6日 14:00~16:00	工学部	シリコンナノテクノロジーの挑戦	牧原 克典 教授 工学研究科 電子工学専攻	河合塾 千種校

※今後内容が変更になる場合があります。あらかじめご了承ください。

〈経済学部・申込方法〉

受付開始: 8/15 (木) 11:00~

裏面の「『個人情報の保護に関する事項』について」に同意されたうえで、以下のWebサイトからお申し込みください。

- お子様のお名前・ご連絡先で登録・お申し込みください。
- 定員になり次第、受付を締め切らせていただきます。

Web インターネット申込

パソコン・スマートフォンから
<https://www.kawai-juku.ac.jp/event/spc/tokai/meidai/>



河合塾 名大研究室の扉

当日のご案内

- 当日はマスクの着用をお願いする場合があります。
- 事前にお申し込みされていない方は、入場をお断りします。
- 当日は13時40分より受付を開始します。
- 会場は、校舎ロビー等の掲示板にてお知らせします。
- 筆記用具をご持参ください。
- ご来塾の際は、公共交通機関をご利用ください。

お問い合わせ先

受付時間 月~土 11:00~19:00
日・祝 10:00~17:00
河合塾 千種校 〒464-8610
名古屋市中千種区今池2-1-10
(052) 735-1588



第60回 経済学部の講演者・大学院生の研究内容をご紹介します。

園田 正教授 研究トピックス

- 私の専門は農業経済学ですが、大学生のとき新聞で見つけた米の貿易自由化の記事に、日本の米の値段は外国より10倍高いと書いてあり「なぜ?」と思ったのがきっかけです。その後、経済学の数学モデルを使って農家行動について「仮説」を立て、米の生産量などのデータに基づき、「仮説」を表す関係(等式や不等式)を統計学(計量経済学)の方法で調べてきました。これまで、米価上昇に対して農家は米供給量をどう変化させるか、兼業農家と専業農家では生産性がどれだけ違うかなど検証しました。

プロフィール

- 1989年 4月 慶應義塾大学商学部入学
- 1993年 4月 慶應義塾大学大学院商学専攻修士課程入学
- 1995年 4月 筑波大学大学院社会学専攻博士課程入学
- 2000年 4月 名古屋経済大学経済学部 専任講師
- 2005年 4月 名古屋大学大学院経済学研究科 助教授
- 2016年10月 名古屋大学大学院経済学研究科 教授
- 現在に至る

大学院生の研究内容：課税理論・マクロ経済学

- 経済学の魅力は、日常生活での素朴な社会への疑問や問題点をそのまま自分の研究テーマにできる点だと思います。私は、少子高齢化が進む日本で、福祉や公共事業のための財源をどのような税金で調達すべきなのかという問題に興味を持ち、最適な課税政策に関する研究を進めています。経済学では、人々がお金を稼ぎ、そのお金で消費をするという社会の様子を数式で表したモデルを使って税金の効果を検証します。例えば、資本への課税(法人税や金融所得税など)は経済活動を抑制してしまうことが知られていますが、異なるモデルを使うことでこの結果が大きく変わる点がある点も、経済学のおもしろいところだと思います。

(名古屋大学 経済学部出身)

大学院生の研究内容：開発経済学

- 「貧困をなくす」これはSDGsの一つです。このゴールを聞いてあなたは どう思いますか? 現時点で、世界に約10億人いると言われている貧困層をゼロにすることは可能だと思いますか? これはあなたが思っている以上に難しいテーマかもしれません。なぜなら開発途上国の貧困問題には、医療、労働、環境、政治等、様々な経済問題が複雑に絡み合っているからです。何か一つを解決すれば良い訳ではなく、かといって一気に全てを解決する方法ももちろんありません。私はこの複雑な貧困問題を「教育」という観点から分析し、「貧困をなくす」ための教育政策について研究しています。

(名古屋大学 経済学部出身)

過去の「名大研究室の扉」の様子

2014~2023年に亘って実施された「名大研究室の扉」では、各回の講演者の専門分野かつ最先端の研究内容や、大学院生の研究を志すきっかけ、研究以外の学生らしい私生活のお話などについて講演いただきました。ここでは当時、会場で参加者から出た質問や感想をご紹介します。

参加者からの質問(抜粋)

- 学部・大学院で学ぶ内容の違い
- 日本と外国の経済についての考え方の違い
- 経済学における数学の必要性について
- 経済・経営・商学部の違いについて
- 高校生のときにやっておけば良かったこと
- 院試について
- 将来の進路や就職状況について

etc...

参加者の感想(抜粋)

ホームページなどでは知る事ができない「経済」の捉え方が分かり、貴重な時間でした。(高1生)

経済学や大学院は何をするか深く知ることができました。(中学生)

院生の方の話はとても興味深くわかりやすかったです。進路決定への参考になりました。(高卒生)

自分が最終的に何のために大学に入ろうとしているのか、その勉強をしているのか、再確認できました。モチベーションにつながれます。(高卒生)

今までは漠然と「経済を学びたい」とだけ思っていたのですが、自分が経済のどの分野から学びたいか、学んだことを何に生かしたいか考えてみようと思いました。(高3生)

とてもわかりやすいお話で、経済学についてのイメージが今までと変わったように思います。(高2生)

懇談会は、参加者が聞きたいことを直接聞けるので、とても良い時間だと思いました。(高3生)

過去の「名大研究室の扉」の様子はこちらから!

2014年から2023年までの「名大研究室の扉」の実施内容をご覧いただけます。ぜひご覧ください。

河合塾 イベントレポート

検索

(閲覧はこちらから)



「個人情報の保護に関する事項」について

- ①利用目的
- ②お申し込み手続き、および確認の連絡
- ③お申し込み手続きにおける確認メールの送信
- ④各種入塾・入会特典の対応者の履歴確認
- ⑤個人を特定できない方法形式による統計資料の作成、および各種アンケートによる資料作成協力のお願い
- ⑥内閣省イベントの受付および当日の運営
- ⑦なお、ご記入いただいた「生年月日」などの項目を利用して、河合塾グループが主催する講義、模擬試験、イベントなどへのご参加の履歴情報と結びつけ、進学や進路決定、および学校生活にお役に立つ情報の提供をはじめとする河合塾グループからの各種ご案内を送付・配信(メール配信の場合は希望者のみさせていただきます)させていただきます。
- ⑧個人情報の提供の任意性

河合塾グループは、ご記入いただいた個人情報を厳重に取り扱い、適正な個人情報の管理を実施します。

- ①個人情報の提供は任意です。ただし、ご提供いただけない個人情報がある場合、左記①利用目的に記載の諸手続きや処理、またサービス提供など支障が生じる場合があります。あらかじめご了承ください。
- ②個人情報の訂正・削除
- ③個人情報の訂正・削除を希望される場合は、その旨お申し出ください。速やかに必要な手続きをお取りいたします。
- ④個人情報の共同利用
- ⑤「個人情報の取り扱い」に関しての規約を取り交わした河合塾グループ内の法人(教育関連事業を含む学校法人河合塾株式会社)が、河合塾グループからのご案内のため共同利用します。共同利用する法人の範囲は河合塾グループWebサイトをご覧ください。www.kawaijuku.jp/privacy/#about_share
- ⑥個人情報の取り扱いの委託

- ⑦ご自分以外の方の個人情報の提供
- ⑧お客様がご自分以外の方の個人情報を河合塾グループに提供される際には、必ずその方に、個人情報の取り扱いに関しての規約を取り交わすとともに適正な管理および監督を行います。
- ⑨ご自分以外の方の個人情報の提供
- ⑩中学生以下の方の個人情報の提供
- ⑪本人が満14歳未満の方、もしくは幼児から中学生までのサービスで、個人情報を河合塾グループにご提供される際は、必ずその保護者(法定代理人を含む)の方の同意のもとでご

- 提供ください。
- ⑫個人情報管理責任者
- ⑬学校法人 河合塾 顧客情報管理部長
- ⑭個人情報保護責任者
- ⑮学校法人 河合塾 顧客情報管理部
- ⑯プライバシーポリシー 0120-735-041
- ⑰E-mail:kokuyaku@kawai-juku.ac.jp
- ⑱受付時間:12:00~18:00 (日曜・祝日および12/31~1/3は受付を行いません。)
- ⑲住所:愛知県名古屋市中千種区今池2-1-10
- ⑳お問い合わせの際にいただく個人情報は、お問い合わせへの対応のみに利用いたします。
- ㉑正確な対応と対応品質向上のため、連絡内容を録音させていただきます。